

いにしえの 残響

弦楽器で堪能するフレンチバロックの華

Baroque Violin

河内知子 *Tomoko Kawachi*

Viola da Gamba

野口真紀 *Maki Noguchi*

Cembalo

中田聖子 *Seiko Nakata*

2025/2/2(日)

開演 15:00 (開場 14:30)

入場料 ¥3,500 (全席自由)

会場 Salon de ぷりんしばる

大阪市西区土佐堀1-6-5 二口ビル 2F

ご予約: tomokoviol@yahoo.co.jp

080-1715-4090 (河内)

ご予約フォームはこちら→



- Program -

J.-Ph.ラモーン (1683-1764) コンセール第5番
J.-Ph.Rameau Cinquième Concert

J.モレル (1700-1749) シャコンヌ
J. Morel Chaconne en trio

F.クープラン (1668-1733) 第27組曲
F.Couperin Vingt-Septième Ordre

M.マレ (1656-1728) 組曲ト長調
M.Marais Suite en sol majeur

J.-F.ルベル (1666-1747) ヴァイオリンソナタ第6番
J.-F. Rebel Sixième Sonate a Violin Seul

J.-M.ルクレール (1697-1764) ヴァイオリンソナタ 作品2-8
J.-M. Leclair Sonate pour le Violin avec la basso continue



河内知子 Tomoko Kawachi *Baroque Violin*

兵庫県立西宮高校音楽科、京都市立芸術大学音楽学部、同大学院修了。米国インディアナ大学へ留学。一時期ヴァイオリンから離れるも古楽との出会いで復活、パフォーマー・ディプロマを取得。また、留学中に軽い気持ちで始めた大学の楽器製作クラスで、日本人の器用さと生真面目さが奏功し助手に抜擢される。現在は主に自作のバロック・ヴァイオリンで活動している。が、数年前よりケルティック・ハーブに魅了され、一時はハーブに情熱の全てを傾ける。がしかし、北欧フィドラー、野間友貴氏のレッスン受講をきっかけに共鳴弦付きのヴァイオリンと出会った事から人生の流れは再びヴァイオリンへと巡回する。

何度離れてもブーメランのようにヴァイオリンに戻ってきてしまう自分に半ば呆れつつも全てを肥やしにして人生100年時代の後半戦を模索中。楽器制作で培ったスキルと古楽演奏家の耳を活かしてハーブ調律ミントーン化計画を目論んでいる。現在、兵庫教育大学大学院非常勤講師。グレースハーブ・インターナショナル認定講師。

本日の使用楽器は鎌倉の楽器作家、原圭介氏作、共鳴弦付き5弦ヴァイオリン（スウェーデンではヴィオラ・ダモーレと呼ばれているが、古楽界で同名の楽器が存在する為、原圭介氏、野間友貴氏により、ヴィオリーノ・ダモーレと命名されている）。



野口真紀 Maki Noguchi *Viola da Gamba*

国立音楽大学卒業。在学中にヴィオラ・ダ・ガンバに出会い、神戸愉樹美氏に師事。W.クイケン氏のマスタークラスを受講するなど研鑽を積む。神戸愉樹美ヴィオラ・ダ・ガンバ合奏団メンバーとしてポストン古楽フェスティバル、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン、NHKFM「名曲コンサート」、NHKETV、テレビ朝日「題名のない音楽会」、東京交響楽団東京オペラ・シティ・シリーズ等に出演するほか、3度の北米ツアーに参加、好評を博す。ソロ・通奏低音・アンサンブル奏者として、ルネサンス、バロック音楽はもとより、雅楽・邦楽器、朗読、ダンス、版画、映像とのコラボレーションなど、幅広い活動を展開している。現代曲の演奏も積極的にいき、初演は100曲を超える。古楽、現代曲、舞台・映画音楽など録音多数。

日本ヴィオラ・ダ・ガンバ協会会員。



中田 聖子 Seiko Nakata *Cembalo*

相愛大学音楽学部卒業。ワルシャワ・ショパン音楽院(現 ショパン音楽大学)において研修。国内外の演奏家よりチェンバロと通奏低音を学ぶ。2001年より関西を拠点に各地で演奏活動を行っており、2003年からは毎年関西において、又、東京、福岡、名古屋でもリサイタルを開催。これまでにJ.S.バッハの「6つのパルティータ」および「フランス組曲」の全曲演奏会や、「ゴルトベルク変奏曲」を含むオール・バッハ・プログラム、また、J.B.A.フォルクレの「クラヴサン組曲」全曲演奏会、J.パッヘルベルの「アポロのヘキサコルド」全曲演奏会などの公演を行なっている。その演奏には「安定した高い技巧」「躍動感ある演奏」と定評があり、新聞や音楽誌「音楽の友」の演奏評でも高い評価を受けている。2012年には奈良県主催の音楽祭で世界遺産の唐招提寺にて17世紀ドイツのチェンバロ音楽を辿るソロコンサートを開催。通奏低音奏者としても古楽器・モダン楽器問わず多くの演奏家と共演している。2012-13年にかけて上野の森美術館、ひろしま美術館などで開催された「ルドゥーテの『薔薇図譜』展」のために収録した「ルドゥーテのためのチェンバロアルバム『愛の神殿』」をリリース。

また、現在SpotifyにてF.クーランの「8つのプレリュード」やJ.-Ph.ラモールの作品を配信中。

2006-7年度エリザベト音楽大学同大学院非常勤講師。日本音楽学会正会員。日本チェンバロ協会会員。

オフィシャルサイト<https://www.klavi.com>



会場へのアクセス

大阪メトロ四つ橋線・肥後橋駅3番出口西へ4分

御堂筋線・淀屋橋駅6番出口西へ11分

京阪電鉄・淀屋橋駅6番出口西へ11分

中之島線・渡辺橋駅市立科学館方面へ10分

ご予約・お問い合わせ

tomokoviol@yahoo.co.jp

TEL : 080-1715-4090 (河内)



予約フォーム